

令和 8 年度 学校図書館活用計画・評価シート

足立区立 西新井 中学校 校長 石井 秀生

1 学校教育目標

- ・よく考え知性を磨く（知性）
- ・学びあい品性を高める（品性）
- ・すすんで体力をつける（体力）

2 学校図書館3つの役割について

重点取り組み（◎）	（ ）読書センター	（ ◎ ）学習センター	（ ）情報センター
現状の課題	・図書館に行かない、本を読まない生徒が多い。 ・利用マナーの悪い生徒がいる。	・図書館が狭く、一クラスの全生徒が一斉に画集するスペースの確保が難しい。 ・自主学习として利用する生徒が少ない。	・タブレットのみで調べることが多い。 ・一部、情報の古い資料がある。
今年度の目標	・読書活動を通じて、想像力を伸ばし、学習への関心を高め、豊かな心を育成する。 ・ルールを厳守し、規範意識を高める。	・図書館の情報を有効的に活用することで探求心を養う。	蔵書資料を再検討し、中学生に適した新刊図書の情報収集をし、教職員の教育活動支援もふまえた選書を行う。
重点取組	・読書をするきっかけとなるような活動を取り入れる。 ・ルールやマナーを分かりやすく周知・説明する。	・学校図書館での学習が円滑にできるように、環境を整備する。	「調べる学習」で図書館資料を活用する。
成果目標（達成基準）	・生徒一人当たりの貸し出し冊数増加	・放課後の利用者数増加	・選書したものが生徒、教職員に適したものかどうか。
達成状況（年度末に記載）			

3 図書館運営計画

	読書センター	学習センター	情報センター
日常的な取り組み	・図書の貸し出し	・図書館利用が円滑に行われるようにするための環境の工夫	・選書・廃棄の計画
主な行事の取り組み（図書委員会含む）	・図書委員会指導（読書イベント） ・図書館だより発行	・自主学习スペースとして、集中して学習できる環境の整備 ・ブックリスト・パスファインダー作成	・図書館オリエンテーションの実施 ・調べる学習コンクール参加
環境整備の取り組み	・展示や掲示の工夫による、図書館利用に向けたアプローチ	・クラス全員が学習できるようなレイアウト変更 ・授業の単元に合わせた特集棚の設置	・使いやすい図書館にするための環境整備（書庫の有効活用・見出し版など）
司書・外部との連携	・年間計画の進捗状況を司書と情報共有	・公共図書館と連携し、学習に必要な資料の迅速な取り寄せ	・調べる学習や授業に必要な資料を司書と情報共有

実践の評価（年度末に記載）

--

4 学校図書館を使った「調べる学習」年間計画（教科別）

教科	内容（学年「单元名」）	結果	内容（学年「单元名」）	結果
国語	1～3年 図書館オリエンテーション		2年 「読書を楽しむ」	
	2年 「平家物語」「徒然草」			
社会	1年 地理「身近な地域の調査」			
家庭科	2年 「日本の食文化」			
総合	1年 魚沼自然教室事前学習		1年 職業調べ	
総合	3年 修学旅行 事前学習			
追記および実践の評価（年度末に記載）				

5 学校図書館全体に関する自校の取り組みの評価（年度末に記載）

※各校作成の令和8年度「学校図書館年間計画」の添付をお願いします。